雨と土砂崩壊に関するシンポジウム要旨集, 日本 気象学会関西支部, 8-10.

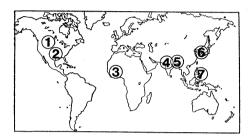
安井春雄, 1977: 香川県の風化花崗岩 (マサナ) 地

帯における降雨と土砂崩壊に関するシンポジウム要旨集,日本気象学会関西支部,4-7.

---NEWS

世界の異常天候とその影響評価 (10)

(Climate Impact Assessment, August 1984)



1. カナダのプレーリーと合衆国北部のグレートプレーンズ——干ばつ

カナダ南部のプレーリーから合衆国のモンタナ州とノースダコタ州にかけて、8月を通して干ばつが続いた.カナダからの情報によれば、この夏の少雨のためにサスカチュワン地方を中心に、カナダの農業に15億ドル(米ドル)以上の被害が生じた.

モンタナ州では農作物の被害が数億ドルに達しそうである。8月25~31日には、モンタナ州で、25万エーカーの地域で森林火災が発生した。これらの地域では8月の降水量は平年の30~60%であった。

2. 合衆国中部——高温·乾燥

合衆国南部における干ばつが北方に拡大してカンザス,ネブラスカ,ミズーリ,アイオワ,イリノイ,アーカンサスの各州にまで及んだため,トウモロコシと大豆の被害が生じた。オクラホマ州とテキサス州では大雨のために干ばつからの救いがもたらされた地域もあった。オースチンなどのテキサス州の都市では貯水池の水位が著しく低くなっており、水の配給が続けられている。

3. サハラ砂漠南方の地域——高温·乾燥

セネガル,モーリタニア,マリ,オートボルタ,ニジュール,チャドでは高温乾燥の天候のため食糧生産の見込みが低下している。サヘール地方では8月の降水量が長年の平均値の50%以下であったため、生活のための農作物が成長の重要な段階で被害を受けている。

4. インド―――一部で干ばつ軽減

インド北西部では大雨が降って干ばつからの救いとなった. このため、農作物の収穫の見込みも良くなった. 一方、インドの半島部では干ばつが一層ひどくなったが、北部の稲作地帯では豊かな雨に恵まれた.

5. バングラデシュ — 大雨・洪水

バングラデシュ南部では、大雨 (400~500 mm) のため洪水が発生し、農作物と資産の被害が生じた。5月以来の洪水のために1,000人以上が死亡し、520 万エーカーの農地の農作物が壊滅状態になったと伝えられている。今シーズンの被害は5億ドル程度とみられる。

6. 韓国---大雨・洪水

韓国では8月31日から9月2日にかけて滝のような雨が降り、洪水や山崩れが発生した。このため少なくとも130人が死亡し、資産の被害額は4億8千万ドルに達した。特に北部の地域の被害が大きく、ソウルの住宅地域も大きな影響を受けた。新聞の報道によれば、660 mmに達する雨が降った。ごの洪水は、8月30日に中国の華南を襲った熱帯低気圧のもたらした水蒸気と停滞性のポーラーフロントとの相互作用の結果生じたもので、最近12年間では最悪の洪水と言われている。

7. フィリピン

9月1日に台風"Ike"(11号)がミンダナオ島北部を通過し、少なくとも1,500人が死亡し、20万人が家を捨てて避難した。この台風は、この地方では最近数十年で最も激しいものの一つで、台風の中心付近では風速は150ノット(約80m/s)に達したとみられている。

(注:上記各項目の番号は図中の番号に対応している)

(気象庁気候変動対策室 真野裕三)